公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン 平成 30 年度事業報告書

1. ハウス運営事業 (313,884 千円) 病児及びその家族等のための滞在施設の管理、運営等に関する事業

(運営ハウス名)

せたがやハウス (東京都世田谷区大蔵 2-10-10)

隣接医療機関:国立成育医療研究センター

せんだいハウス (宮城県仙台市青葉区落合 4-5-3)

隣接医療機関:宮城県立こども病院

こうちハウス (高知県高知市池 953-10)

隣接医療機関:高知医療センター

おおさか・すいたハウス (大阪府吹田市青山台 4-31-20)

隣接医療機関:国立循環器病研究センター とちぎハウス(栃木県下野市祇園 2-36-3)

隣接医療機関:自治医科大学とちぎ子ども医療センター

さっぽろハウス (北海道札幌市手稲区金山1条1丁目2-5)

隣接医療機関:北海道立子ども総合医療・療育センター

ふちゅうハウス(東京都府中市武蔵台2丁目9-2)

隣接医療機関:東京都立小児総合医療センター

東大ハウス (東京都文京区本郷7-3-1 東京大学構内)

隣接医療機関:東京大学医学部附属病院

なごやハウス(愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地

名古屋大学構内)

隣接医療機関:名古屋大学医学部付属病院

ふくおかハウス(福岡市東区香椎照葉5-1-2)

隣接医療機関:福岡市立こども病院

神戸ハウス (兵庫県神戸市中央区港島南町一丁目6-7)

隣接医療機関:兵庫県立こども病院

さいたまハウス (埼玉県さいたま市中央区新都心1-2)

隣接医療機関:埼玉県立小児医療センター

(平成30年度実績)

12 ハウス利用延べ家族数 7,578 家族

12 ハウス利用延べ人数 17,543 人

12 ハウス宿泊総数 42,698 泊

ボランティアフォーラムの実施

6月にさっぽろハウス 10 周年記念ボランティアフォーラムを札幌にて開催。医療を支えるボランティア活動がどのように医療を支え、どのような影響を与えているのか、また参加しているボランティアが何を感じ活動に参加しているのかをテーマにしたフォーラム。

(主な参加者)

ドナルド・マクドナルド・ハウス ボランティア 61名 病院ボランティアおよび一般 130名 報道関係者 9名

2. ハウス建設事業 (134,406 千円) 難病児及びその家族等のための滞在施設の設置等に関する事業

> おおさか すいたハウス移転建設費用 (総額 329,400 千円 平成 31 年移転予定) 工事着工費用 134,406 千円 ハウス建設仮勘定

3. ボランティア助成事業 (1,782 千円) 難病児及びその家族等を支援する福祉、医療分野等におけるボランティ アの助成事業

ドナルド・マクドナルド・ハウス以外のボランティア活動を行う団体等の事業実施に要する活動費への助成について、平成30年3~5月に弊財団ホームページ上で公募を行い、選考の上7月に9団体に総額1,770千円の助成を行った。

<選考委員>

窪田満 国立成育医療研究センター 総合診療部長

栗山真理子 NPO アレルギー児を支える会全国ネット「アラジーポット」

専務理事

松谷美和子 国際医療福祉大学 成田看護学部 学部長

高崎明美 日本マクドナルド株式会社 CR 本部

統括マネージャー

4. 固定資産 (8,312 千円)

ハウス建設支出			
3 ハウス	LED 工事	6,587,002	せたがや、さっぽろ、東大
什器備品購入支出			
1 ハウス	ガスコンロ入替	656,640	せたがや
ソフトウェア支出			
全体	Salesforce 改修費用	1,069,200	全ハウス、事務局